



## 2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年5月11日

上場会社名 ユニプレス株式会社 上場取引所 東  
コード番号 5949 URL <https://www.unipres.co.jp>  
代表者 (役職名)代表取締役 社長執行役員 (氏名)浦西 信哉  
問合せ先責任者 (役職名)経理部長 (氏名)斉藤 直樹 (TEL) (045)470-8631  
定時株主総会開催予定日 2023年6月22日 配当支払開始予定日 2023年6月23日  
有価証券報告書提出予定日 2023年6月23日  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期の連結業績 (2022年4月1日～2023年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	304,442	19.6	3,738	—	5,029	—	2,483	—
2022年3月期	254,450	8.5	△7,593	—	△4,718	—	△7,955	—

(注) 包括利益 2023年3月期 15,205百万円 (130.1%) 2022年3月期 6,607百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	55.77	—	1.9	1.6	1.2
2022年3月期	△176.90	—	△6.6	△1.6	△3.0

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 441百万円 2022年3月期 216百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	313,057	149,206	42.5	2,991.42
2022年3月期	302,585	135,875	40.6	2,731.13

(参考) 自己資本 2023年3月期 133,018百万円 2022年3月期 122,822百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	35,269	△8,570	△13,225	48,033
2022年3月期	17,126	△18,941	6,862	30,798

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2022年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00	449	—	0.4
2023年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00	889	35.9	0.7
2024年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00		—	

### 3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	313,000	2.8	7,500	100.6	6,500	29.2	2,900	16.7	65.22

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有  
② ①以外の会計方針の変更： 無  
③ 会計上の見積りの変更： 無  
④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期	47,991,873株	2022年3月期	47,991,873株
② 期末自己株式数	2023年3月期	3,525,236株	2022年3月期	3,020,693株
③ 期中平均株式数	2023年3月期	44,537,167株	2022年3月期	44,971,309株

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	108,374	17.0	△1,296	—	4,422	—	3,387	—
2022年3月期	92,628	4.8	△5,300	—	△2,691	—	△5,767	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	76.01	—
2022年3月期	△128.17	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2023年3月期	132,828		47,585		35.8	1,069.47		
2022年3月期	130,041		44,923		34.5	998.33		

(参考) 自己資本 2023年3月期 47,585百万円 2022年3月期 44,923百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいておりその達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、〔添付資料〕3ページ「1. 経営成績等の概況」の「(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(会計方針の変更) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	17
(重要な後発事象) .....	17

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

#### ① 当社の経営成績

当社グループの当連結会計年度の連結業績は、売上高につきましては前年度から続く半導体の世界的な供給不足や一部地域におけるCOVID-19の感染再拡大の影響はあったものの、為替影響等により3,044億円（前連結会計年度比499億円増、19.6%増）となり、営業利益は37億円（前年同期は75億円の損失）、経常利益は50億円（前年同期は47億円の損失）、親会社株主に帰属する当期純利益は24億円（前年同期は79億円の損失）といずれも前年度に比べて大幅な回復となりました。

なお、今後の生産状況につきましては、半導体供給不足やCOVID-19の影響が依然不透明な状況はあるものの、新車部品立上げとその量産効果が期待されており、当社グループの販売状況の更なる回復が見込まれております。

#### ② セグメント別の状況

各セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

##### A. 日本

得意先の増産影響等により、売上高は983億円（前連結会計年度比269億円増、37.8%増）となり、セグメント損失（営業損失）は5億円（前年同期は54億円の損失）となりました。

##### B. 米州

為替影響等により、売上高は854億円（前連結会計年度比159億円増、23.0%増）となり、セグメント利益は合理化効果等により38億円（前年同期は7億円の損失）となりました。

##### C. 欧州

得意先の増産影響及び為替影響等により、売上高は462億円（前連結会計年度比148億円増、47.5%増）となり、セグメント損失は1億円（前年同期は41億円の損失）となりました。

##### D. アジア

為替影響はあったものの、中国地域におけるCOVID-19の感染再拡大に伴う得意先の減産影響等により、売上高は744億円（前連結会計年度比78億円減、9.5%減）となり、セグメント利益は5億円（同29億円減、84.1%減）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

前連結会計年度末に比べ為替影響を含め、有形固定資産が83億円減少した一方、現金及び預金が172億円増加したこと等により、資産合計は前連結会計年度末に比べ104億円増の3,130億円となりました。

#### (負債)

前連結会計年度末に比べ為替影響を含め、未払金が25億円増加した一方、長短借入金60億円減少したこと等により、負債合計は前連結会計年度末に比べ28億円減の1,638億円となりました。

#### (純資産)

前連結会計年度末に比べ親会社株主に帰属する当期純利益が24億円計上された他、為替換算調整勘定が104億円増加したこと等により、純資産合計は前連結会計年度末に比べ133億円増の1,492億円となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

資金の状況につきましては、営業活動から得られるキャッシュ・フロー、資金調達手段、流動比率の水準に基づき、当社グループは、将来の債務履行のための手段を十分に確保しているものと考えております。

当社は、当連結会計年度末現在、資金の流動性を確保するため、シンジケーション方式のコミットメントライン契約による銀行融資枠及び当座貸越契約による銀行融資枠を584億円設定しており、その未使用枠は267億円となっております。

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ172億円増の480億円となりました。当連結会計年度に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によって得られた資金は352億円となり、前連結会計年度の171億円に比べて181億円増加しました。主として税金等調整前当期純利益の計上と売上債権、棚卸資産、仕入債務等の増減によるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による支出は85億円となり、前連結会計年度の189億円に比べて103億円減少しました。主として有形固定資産の取得による支出が減少したことによるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によって支出した資金は132億円となり、前連結会計年度の68億円の収入に比べて200億円減少しました。主として長期借入金の返済によるものであります。

### (4) 今後の見通し

世界経済は、半導体供給不足やエネルギー価格の高騰等の不安定要素は残るものの、COVID-19による影響は縮小傾向にあり、回復の傾向が続くものと予想されます。

自動車業界におきましても、足元の半導体不足による得意先の減産リスク等はあるものの、得意先からの受注は今後回復するものと見込まれます。

このような経営環境を踏まえ、翌期の連結業績の見通しにつきましては、売上高は3,130億円（前期比85億円増、2.8%増）、利益につきましては営業利益75億円（前期比37億円増、100.6%増）、経常利益65億円（前期比14億円増、29.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益29億円（前期比4億円増、16.7%増）を見込んでおります。

なお、上記の業績予想は当社が現在入手している情報に基づいており、実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。

### (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対する安定した利益還元を重要な経営課題の一つとして位置付けております。この方針のもと、株主の皆様への配当につきましては、各期の業績等を総合的に勘案して、安定的かつ適正な水準の配当を継続してゆくことを基本としております。

また、内部留保につきましては、自動車産業の今後の動向に対応すべく企業体質の強化やコスト構造改革、技術開発及び海外事業の拡充に活用してまいります。

上記方針及び当期の業績を踏まえ、当期末の株主配当金につきましては、1株につき10円とし、年間の配当金は中間配当10円と合わせて20円とさせていただきます。予定であります。

なお、次期の株主配当金につきましては、1株につき30円とさせていただきます。予定であります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、資本市場における財務情報の国際的な比較可能性の向上を目的に、国際財務報告基準（IFRS）適用に向けて社内マニュアルや指針等の整備を進めております。また、IFRS適用予定時期についても検討を進めております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	30,798	48,033
受取手形及び売掛金	51,410	50,842
有償支給未収入金	4,940	8,351
製品	11,153	8,374
仕掛品	8,777	7,471
原材料及び貯蔵品	8,532	11,191
その他	9,460	6,468
貸倒引当金	△0	△107
流動資産合計	125,073	140,625
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	83,510	87,783
減価償却累計額	△42,951	△45,978
建物及び構築物（純額）	40,559	41,804
機械装置及び運搬具	217,926	245,653
減価償却累計額	△151,904	△173,107
機械装置及び運搬具（純額）	66,021	72,545
工具、器具及び備品	88,041	92,449
減価償却累計額	△77,547	△81,608
工具、器具及び備品（純額）	10,493	10,840
土地	7,391	8,018
リース資産	20,012	21,102
減価償却累計額	△17,275	△18,395
リース資産（純額）	2,737	2,707
建設仮勘定	22,555	5,526
有形固定資産合計	149,759	141,442
無形固定資産	6,172	6,528
投資その他の資産		
投資有価証券	7,219	8,561
繰延税金資産	9,030	10,970
退職給付に係る資産	3,706	3,182
その他	1,628	1,751
貸倒引当金	△5	△4
投資その他の資産合計	21,579	24,460
固定資産合計	177,512	172,432
資産合計	302,585	313,057

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	39,344	37,392
電子記録債務	2,469	3,036
短期借入金	51,349	61,181
リース債務	2,187	1,549
未払金	3,154	5,695
未払法人税等	903	657
賞与引当金	2,650	2,624
役員賞与引当金	78	83
訴訟損失引当金	94	74
その他	12,301	14,669
流動負債合計	114,533	126,966
固定負債		
長期借入金	34,524	18,612
リース債務	1,749	1,307
繰延税金負債	4,306	4,172
役員退職慰労引当金	139	157
関係会社整理損失引当金	1,569	1,417
退職給付に係る負債	6,188	7,593
その他	3,699	3,623
固定負債合計	52,177	36,883
負債合計	166,710	163,850
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,168	10,168
資本剰余金	13,457	13,398
利益剰余金	108,380	109,969
自己株式	△5,023	△5,398
株主資本合計	126,983	128,138
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	978	1,590
為替換算調整勘定	△2,066	8,362
退職給付に係る調整累計額	△3,073	△5,072
その他の包括利益累計額合計	△4,161	4,880
非支配株主持分	13,052	16,188
純資産合計	135,875	149,206
負債純資産合計	302,585	313,057

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	254,450	304,442
売上原価	237,352	274,962
売上総利益	17,097	29,480
販売費及び一般管理費	24,691	25,741
営業利益又は営業損失(△)	△7,593	3,738
営業外収益		
受取利息	513	1,590
受取配当金	69	208
為替差益	740	—
持分法による投資利益	216	441
受取賃貸料	502	515
補助金収入	1,717	667
その他	659	678
営業外収益合計	4,418	4,102
営業外費用		
支払利息	895	1,740
為替差損	—	352
貸与資産減価償却費	369	379
その他	278	339
営業外費用合計	1,543	2,812
経常利益又は経常損失(△)	△4,718	5,029
特別利益		
固定資産売却益	95	706
投資有価証券売却益	—	10
減損損失戻入益	—	166
特別利益合計	95	882
特別損失		
固定資産処分損	289	178
減損損失	85	56
投資有価証券評価損	—	255
その他	105	30
特別損失合計	479	520
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△5,102	5,392
法人税、住民税及び事業税	2,106	1,970
法人税等調整額	△69	△223
法人税等合計	2,037	1,746
当期純利益又は当期純損失(△)	△7,139	3,645
非支配株主に帰属する当期純利益	815	1,161
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△7,955	2,483

## 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	△7,139	3,645
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	215	599
為替換算調整勘定	11,329	12,736
退職給付に係る調整額	2,200	△1,998
持分法適用会社に対する持分相当額	1	222
その他の包括利益合計	13,746	11,559
包括利益	6,607	15,205
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	4,977	11,525
非支配株主に係る包括利益	1,629	3,680

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,168	13,498	116,177	△5,023	134,821
会計方針の変更による累積的影響額			608		608
会計方針の変更を反映した当期首残高	10,168	13,498	116,785	△5,023	135,429
当期変動額					
剰余金の配当			△449		△449
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△7,955		△7,955
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分					
連結子会社株式の取得による持分の増減		△40			△40
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	△40	△8,405	△0	△8,446
当期末残高	10,168	13,457	108,380	△5,023	126,983

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	772	△12,595	△5,270	△17,094	11,802	129,529
会計方針の変更による累積的影響額						608
会計方針の変更を反映した当期首残高	772	△12,595	△5,270	△17,094	11,802	130,138
当期変動額						
剰余金の配当						△449
親会社株主に帰属する当期純損失(△)						△7,955
自己株式の取得						△0
自己株式の処分						
連結子会社株式の取得による持分の増減						△40
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	206	10,529	2,196	12,932	1,250	14,183
当期変動額合計	206	10,529	2,196	12,932	1,250	5,736
当期末残高	978	△2,066	△3,073	△4,161	13,052	135,875

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,168	13,457	108,380	△5,023	126,983
会計方針の変更による累積的影響額					—
会計方針の変更を反映した当期首残高	10,168	13,457	108,380	△5,023	126,983
当期変動額					
剰余金の配当			△894		△894
親会社株主に帰属する当期純利益			2,483		2,483
自己株式の取得				△500	△500
自己株式の処分		△58		124	65
連結子会社株式の取得による持分の増減					—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	△58	1,589	△375	1,154
当期末残高	10,168	13,398	109,969	△5,398	128,138

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	978	△2,066	△3,073	△4,161	13,052	135,875
会計方針の変更による累積的影響額						—
会計方針の変更を反映した当期首残高	978	△2,066	△3,073	△4,161	13,052	135,875
当期変動額						
剰余金の配当						△894
親会社株主に帰属する当期純利益						2,483
自己株式の取得						△500
自己株式の処分						65
連結子会社株式の取得による持分の増減						—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	611	10,428	△1,998	9,041	3,135	12,177
当期変動額合計	611	10,428	△1,998	9,041	3,135	13,331
当期末残高	1,590	8,362	△5,072	4,880	16,188	149,206

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△5,102	5,392
減価償却費	20,204	23,631
賞与引当金の増減額(△は減少)	117	△96
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△973	△169
受取利息及び受取配当金	△582	△1,799
支払利息	895	1,740
持分法による投資損益(△は益)	△216	△441
固定資産処分損益(△は益)	193	△528
投資有価証券評価損益(△は益)	—	255
売上債権の増減額(△は増加)	△3,629	4,175
棚卸資産の増減額(△は増加)	11,134	7,850
仕入債務の増減額(△は減少)	3,279	△7,025
未払金の増減額(△は減少)	△2,000	2,053
前受金の増減額(△は減少)	2,220	△1,241
その他	△2,629	1,770
小計	22,910	35,567
利息及び配当金の受取額	590	1,825
利息の支払額	△895	△1,740
法人税等の支払額	△5,478	△382
営業活動によるキャッシュ・フロー	17,126	35,269
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△18,494	△9,343
有形固定資産の売却による収入	420	1,381
無形固定資産の取得による支出	△479	△719
関係会社株式の取得による支出	—	△124
関係会社貸付けによる支出	△433	△887
関係会社貸付金の回収による収入	310	1,007
その他	△265	115
投資活動によるキャッシュ・フロー	△18,941	△8,570
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△150	—
短期借入金の純増減額(△は減少)	△21,689	969
長期借入れによる収入	33,318	38
長期借入金の返済による支出	△1,650	△9,990
リース債務の返済による支出	△2,245	△2,303
自己株式の取得による支出	△0	△500
配当金の支払額	△449	△894
非支配株主への配当金の支払額	△270	△544
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,862	△13,225

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,296	3,761
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	7,344	17,235
現金及び現金同等物の期首残高	23,453	30,798
現金及び現金同等物の期末残高	30,798	48,033

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(米国会計基準ASU第2016-02号「リース」の適用)

米国連結子会社において、当連結会計年度より、米国会計基準ASU第2016-02号「リース」を適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースについて資産及び負債を認識しております。当該会計基準の適用にあたっては、経過的な取扱いに従っており、会計方針の変更による累積的影響額を適用開始日に認識する方法を採用しております。

なお、当該会計基準の適用が当連結会計年度の連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

### 1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、主に自動車部品等を生産・販売しており、国内においては当社、ユニプレス九州㈱及びその他の国内子会社が、海外においては米州（米国、メキシコ）、欧州（英国、フランス、ロシア）、アジア（中国、インド、タイ、インドネシア）の各地域をユニプレスノースアメリカ（米国）、ユニプレスイギリス（英国）、ユニプレス広州（中国）及びその他の海外子会社が、それぞれ担当しております。各子会社はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品について各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「米州」、「欧州」及び「アジア」の4つの報告セグメントとしております。

### 2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益（のれん償却後）ベースの数値であります。セグメント間の内部売上高又は振替高は市場実勢価格に基づいております。

## 3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	米州	欧州	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	71,380	69,480	31,330	82,258	254,450	—	254,450
セグメント間の内部 売上高又は振替高	23,338	15	1	901	24,256	△24,256	—
計	94,718	69,495	31,332	83,159	278,706	△24,256	254,450
セグメント利益又は損失 (△)	△5,490	△775	△4,195	3,455	△7,005	△587	△7,593
セグメント資産	169,050	82,219	48,283	88,490	388,044	△85,458	302,585
セグメント負債	81,846	37,376	36,009	31,823	187,056	△20,346	166,710
その他の項目							
減価償却費	5,064	7,482	3,496	4,745	20,789	△584	20,204
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	6,313	2,544	5,476	4,998	19,333	△44	19,288

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△587百万円は、のれんの償却額△131百万円及びセグメント間取引消去△456百万円であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	米州	欧州	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	98,369	85,464	46,204	74,404	304,442	—	304,442
セグメント間の内部 売上高又は振替高	10,844	162	4	685	11,697	△11,697	—
計	109,214	85,626	46,208	75,090	316,140	△11,697	304,442
セグメント利益又は損失 (△)	△546	3,885	△136	549	3,752	△13	3,738
セグメント資産	175,586	98,610	48,112	74,040	396,349	△83,292	313,057
セグメント負債	86,087	38,861	36,552	17,305	178,807	△14,956	163,850
その他の項目							
減価償却費	5,749	8,689	4,010	5,685	24,135	△504	23,631
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	4,880	3,027	1,773	1,720	11,402	△541	10,861

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△13百万円は、のれんの償却額△139百万円及びセグメント間取引消去125百万円であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (関連情報)

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:百万円)

	車体プレス部品 事業	トランスミッション 部品事業	樹脂部品事業	その他事業(注)	合計
外部顧客への売上高	217,745	31,663	3,111	1,929	254,450

(注)「その他事業」の区分は、輸送事業及び工場プラントの設計建設等の事業活動を含んでおります。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位:百万円)

日本	米州	欧州	アジア	合計
71,282	70,295	41,336	71,535	254,450

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

(単位:百万円)

日本	米州	欧州	アジア	合計
44,483	41,827	27,223	36,225	149,759

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
東風汽車有限公司	55,780	アジア
北米日産会社	31,906	米州
日産自動車株式会社	30,696	日本
メキシコ日産自動車会社	22,718	米州

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

## 1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：百万円)

	車体プレス部品 事業	トランスミッション 部品事業	樹脂部品事業	その他事業（注）	合計
外部顧客への売上高	264,979	32,175	3,925	3,362	304,442

(注)「その他事業」の区分は、輸送事業及び工場プラントの設計建設等の事業活動を含んでおります。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：百万円)

日本	米州	欧州	アジア	合計
98,263	85,679	46,346	74,153	304,442

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	米州	欧州	アジア	合計
39,017	42,326	26,059	34,040	141,442

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
東風汽車有限公司	49,330	アジア
日産自動車株式会社	47,923	日本
北米日産会社	42,241	米州
欧州日産会社	26,451	欧州

(報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報)

前連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント					全社・消去	合計
	日本	米州	欧州	アジア	計		
減損損失	32	—	—	52	85	—	85

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント					全社・消去	合計
	日本	米州	欧州	アジア	計		
減損損失	—	—	—	56	56	—	56

(報告セグメントごとののれんの償却及び未償却残高に関する情報)

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					全社・消去	合計
	日本	米州	欧州	アジア	計		
当期償却額	—	—	131	—	131	—	131
当期末残高	—	—	1,215	—	1,215	—	1,215

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					全社・消去	合計
	日本	米州	欧州	アジア	計		
当期償却額	—	—	139	—	139	—	139
当期末残高	—	—	1,175	—	1,175	—	1,175

(報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報)

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	2,731.13円	2,991.42円
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	△176.90円	55.77円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(百万円)	△7,955	2,483
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(百万円)	△7,955	2,483
普通株式の期中平均株式数(株)	44,971,309	44,537,167

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。